

昭和59年度 地質調査所の出版物

資料室

Publication Office & Library

- 1 : 200,000 地質図幅
函館及び渡島大島 三宅島 新瀉
Symposium on Geologic Evolution.
Resources and Geologic Hazards.
第264号 豊肥地熱地域における研究
- 1 : 50,000 地質図幅
- 地域地質研究報告 (5万分の1 図幅)
宮古 (秋田—26) 鶴岡 (秋田—64)
八幡 (金沢—70) 境港 (岡山—7)
高山 (金沢—52) 茶内原野 (釧路—24)
大島 (東京—107) 森岳 (青森—52)
大阪西南部 (京都—62) 呉 (高知—14)
蒲江 (鹿児島—35) 十日町 (新瀉—63)
- 地質調査所月報 第35巻 第5号
Keisaku TANAKA : Some Cretaceous Echinoids from Japan.
岡部賢二ほか12名 : 北海道せり器粘土鉱床開発に関する研究—その2 岩見沢地域—
- 日本水理地質図
No. 34 徳島県那賀川下流域水理地質図
No. 35 長野県伊那谷地域水理地質図
No. 36 静岡県天竜川下流域水理地質図
- 地質調査所月報 第35巻 第6号
松本英二・斉藤文紀 : 東京湾の人為的環境変化—地質時代の環境変化との比較
野村律夫・吉田史郎・鹿野和彦 : 島根半島東部新第三系からの有孔虫化石
笹田政克 : 飯豊山地の花崗岩類 (概報)
講演要旨 (第163回研究発表会 特集 活断層・地震断層探査)
- 特殊地質図
21-2 仙岩地熱地域地質図 (1/10万)
23 相模平野北部周辺地域環境地質図 (1/2.5万)
24 関東平野重力図 (1/20万)
- 地質調査所月報 第35巻 第7号
Noboru IMAI, Atsushi ANDO and Eizo TAKEDA : Minor Elements in Japanese Coal (II).
Minako TERASHIMA : The Distribution of Amino Acids and Monosaccharides in Deep Sea Sediments from the Japan Trench and Slope Area.
柴田 賢・内海 茂・宇都浩三・中川忠夫 : K-Ar 年代測定結果—2—地質調査所測定未公表資料—
- 活構造図 (1/50万)
釧路 金沢 岡山 福岡
- 海洋地質図
No. 26 八丈島北東方海底地質図 (1/20万)
- 空中磁気図
No. 32 沖繩島北西方海域空中磁気図 (1/20万)
- 地質図目録図
1985年版
- 地質調査所年報
昭和58年度
- 物理探査・調査研究一覧
第27輯 (昭和58年)
- 外国雑誌総合目録
- クルーズレポート
No. 20 MARINE GEOLOGY, GEOPHYSICS, AND MANGANESE NODULES IN THE NORTHERN VICINITY OF THE MAGELLAN TROUGH August-October 1980 (GH80-5 Cruise)
- 地質調査所報告
第263号 The Proceedings of the International
- 地質調査所月報 第35巻 第8号
中塚 正 : 空中磁気探査のシステム化について (I) —ハードウェアシステム—
佐川 昭・柴田 賢・山口昇一・羽坂俊一 : 十勝川上流地域の火砕岩類の古地磁気と K-Ar 年代
講演要旨 (第164回研究発表会) 南白老重晶石・カオリン鉱床の鉱化作用 (丸茂克美・岡部賢二)
西オーストラリア, 原生代トーン岩の地球化学的特徴 (小笠原正継) 東北表日本低地帯における新発見の“中新世前・中期緑色凝灰岩相”群に関する地質学的意義について (谷口政

碩・谷 正巳・阿部智彦) 東北地方における
浅熱水性鉱床探査についての一提言 (谷口政碩
・谷 正巳・阿部智彦) 知多半島北部の常滑
層群・武豊層 (尾崎正紀・吉田史郎) 笠ヶ岳
コールドロンにおける2つのマグマタイプ (原
山 智) 筑波地方の花崗岩類 (高橋裕平)

- ・地質調査所月報 第35巻 第9号
田中啓策: 本邦産白亜紀ウニ化石
小鯛桂一: 岩盤透水性のグラフ表示
講演要旨 (第165回研究発表会 特集 新第三期堆
積盆の形成史とテクトニクス—フォッサマグナ
及び東北日本—)
- ・地質調査所月報 第35巻 第10号
尾崎次男: 徳島県那賀川下流域における被圧地下
水の塩水化
一色直記: 大島火山の歴史時代における活動記録
- ・地質調査所月報 第35巻 第11号
海外地質・鉱物資源特集号(I) —チリのカルクア
ルカリ岩系火成活動と鉱化作用—
Shunso ISHIHARA, Carlos E. ULRIKSEN, Kohei
SATO, Shigeru TERASHIMA, Taisei SATO
and Yuji ENDO: Plutonic Rocks of North-
Central Chile
Ken SHIBATA, Shunso ISHIHARA and Carlos
E. ULRIKSEN: Rb-Sr Ages and Initial ⁸⁷Sr/
⁸⁶Sr Ratios of Late Paleozoic Granitic Rocks
from Northern Chile
Moyra GARDEWEG, Shunso ISHIHARA, Yuki-
hiro MATUHISA, Ken SHIBATA and Shi-
geru TERASHIMA: Geochemical Studies of
Upper Cenozoic Igneous Rocks from the
Altiplano of Antofagasta, Chile
Takeo SATO: Manto Type Copper Deposits in
Chile—a Review
Minoru KUSAKABE, Seiko NAKAGAWA, Mika
HORI, Yukihiko MATSUHISA, J. M. OJEDA
and L. SERRANO: Oxygen and Sulfur Iso-
topic Compositions of Quartz, Anhydrite and
Sulfide Minerals from the El Teniente and
Rio Blanco Porphyry Copper Deposits, Chile
Akira SASAKI, Carlos E. ULRIKSEN, Kohei
SATO and Shunso ISHIHARA: Sulfur Iso-
tope Reconnaissance of Porphyry Copper

and Manto-Type Deposits in Chile and the
Philippines

- ・地質調査所月報 第35巻 第12号
石井武政・柳沢幸夫: 旧北上川沿いに分布する追戸
層の地質時代について
倉沢 一: ストロニウム同位体比からみた富士・
箱根・伊豆地域火山岩類
講演要旨 (第166回研究発表会 特集 関東構造盆
地の被在地下水の地球化学)
- ・地質調査所月報 第36巻 第1号
磯部一洋: 伊豆三宅島における噴火後の海岸の変化
と新期海浜堆積物
米谷 宏: わが国における天然ガスの地球化学的研
究
宇都浩三・山田直利: 岐阜県坂下町上野玄武岩およ
び高山市南方の玄武岩溶岩の K-Ar 年代
- ・地質調査所月報 第36巻 第2号
駒沢正夫・長谷川 功・須田芳朗: 駿河湾沿岸地域
の重力異常について (I)—測定と編集—
Shunso ISHIHARA, Yōji TERAOKA, Shigeru
TERASHIMA and Yukio SAKAMAKI: Che-
mical variation of Paleozoic-Cenozoic sand-
stone and shale across western Shikoku
district. Southwestern Japan.
- ・地質調査所月報 第36巻 第3号
藤井敬三・岡田清史: ビトリニット反射率と埋没深
度との関係に関する問題点
石井武政・加藤 完・寒川 旭: αトラック法に
よる長町—利府線の断層調査 (予察)
須藤 茂: 豊田地熱地域の火山岩の K-Ar 年代と古
地磁気
平野英雄・藤貫 正: 日立変成帯中のタルク鉱床
- ・地質調査所月報 第36巻 第4号
藤貫 正・藤井紀之・永田松三・坂田 将: 岩手鉱
山産の低品位オイルシェール
阿部智彦・石原舜三: 福島県松川浦産トーナール岩の
化学的性質
金井 豊・坂本 亨・安藤 厚: 茨城県茨城町にお
ける GS66 試錐試料の化学組成
講演要旨 (第167回研究発表会 特集 地質年代測
定法——最近の技術——)